



「ヨコハマ・パラトリエンナーレ2017」を開催します！

横浜市は、文化芸術の持つ創造性により共生社会の実現を目指す「クリエイティブ・インクルージョン」の取組を進めています。

このたび、障害のある方と多様な分野のプロフェッショナルが協働し、新しい芸術表現を生み出していくアートプロジェクト「ヨコハマ・パラトリエンナーレ2017」を開催します(2014年以来、2回目の開催)。

東京2020オリンピック・パラリンピックに向け、世界から注目が集まる中、文化芸術の力で、あらゆる立場の人がお互いを理解し、尊重できる寛容性のある社会の実現を目指します。

《開催概要》

- 1 テーマ センス オブ ワンネス sense of oneness とけあうところ
- 2 開催期間 平成29年5月27日(土)～12月下旬
 - ・第1部(創作)：平成29年5月27日(土)～9月30日(土)
 - ・第2部(発表)：平成29年10月7日(土)～10月9日(月・祝)
 - ・第3部(展示)：平成29年11月～12月下旬
- 3 会場 象の鼻テラスほか
 - ・第1部(創作)：象の鼻テラスを中心に市内各所で実施
 - ・第2部(発表)：象の鼻パーク、象の鼻テラス
 - ・第3部(展示)：象の鼻テラス、横浜ラポール(港北区)など
市内数か所予定
- 4 主催 横浜ランデヴープロジェクト実行委員会、特定非営利活動法人スローレーベル
- 5 共催 横浜市
- 6 総合ディレクター 栗栖良依氏(くりす よしえ/スローレーベルディレクター)
- 7 助成  平成29年度 文化庁 文化芸術創造活用プラットフォーム形成事業
- 8 認証  beyond2020プログラム※



※内閣官房東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会推進本部事務局(beyond2020プログラム事務局)が認証する日本文化の魅力を発信するとともに、2020年以降を見据えたレガシー創出のためのプログラム

栗栖良依(くりす よしえ) ヨコハマ・パラトリエンナーレ2017 総合ディレクター

東京造形大学卒業後、イタリアのドムスアカデミーにてビジネスデザイン修士取得。全国各地を旅しながら、さまざまな企業や地域コミュニティをつなぎ、地域のプロデュースなどに携わる。

2010年、右脚に悪性線維性組織球腫を発病し休業。2011年4月に社会復帰し、「横浜ランデヴープロジェクト」のディレクターに就任。「スローレーベル」を設立。2014年、「ヨコハマ・パラトリエンナーレ2014」総合ディレクター、現在はスローレーベル/スロームーブメント ディレクター/総合演出。2016年横浜文化賞文化・芸術奨励賞受賞。



(裏面あり)

主なプログラムの紹介

3部に分けて創作、発表、展示を行い、プロセスを大切にしながら、共生社会の実現に向け、プロジェクトを展開していきます。

第1部<創作> 平成29年5月27日(土)～9月30日(土)

○1万人とつくる巨大インスタレーション作品

国内外1万人の参加により、第2部の会場を飾る巨大なインスタレーション作品を制作します。5月から9月末まで、市内の学校・施設や東南アジア諸国を回り、特殊な糸を編んだり、枝に色を塗るワークショップを実施し、作品を作っていきます。

○パフォーミング・アーツ作品制作

障害の有無に関わらず広く公募し、多様な市民パフォーマーを発掘します。出演者は、第2部の発表に向け、ワークショップ、リハーサルを重ねて作品を作り上げて行きます。

○アクセシビリティ研究講座

障害の有無を問わず、誰もが楽しめる環境整備や鑑賞方法などを研究する講座を開催します。



パフォーミング・アーツ(イメージ)

○キックオフイベント

ヨコハマ・パラトリエンナーレ 2017 の内容を見て・聞いて・体験できるイベントを開催

日時 5月27日(土)10:30～17:00

会場 象の鼻テラス(横浜市中区海岸通1丁目)

内容 ①プレゼンテーション(10:30～12:00)

プログラムやアーティスト、市民参加型プログラムの参加方法の説明

②金井ケイスケのサーカスワークショップ(13:00～15:00)

第2部のパフォーマンスステージの演出を務める金井ケイスケ氏によるワークショップ

③井上唯のあみあみワークショップ(10:30～17:00)

手を使って特殊な形状記憶の糸を編み、第2部の会場を飾る巨大な作品を制作するワークショップ



あみあみワークショップの様子

第2部<発表> 平成29年10月7日(土)～10月9日(月・祝)

「不思議の森の大夜会」をコンセプトにフェスティバルを開催。第1部で市民の皆様とともに作り、準備してきたインスタレーション作品やパフォーミング・アーツ、音楽などが一体となり、参加者の個性が溶け合う不思議な世界が、象の鼻パークや象の鼻テラスに出現します。

第3部<展示> 平成29年11月～12月下旬

市内数か所(象の鼻テラス、横浜ラポールなど)を巡回し、第2部の記録映像やアート作品の一部、写真等を展示するほか、シンポジウム等を開催し、ヨコハマ・パラトリエンナーレの取組を広く知って頂く機会を作ります。

お問合せ先

文化観光局創造都市推進課創造まちづくり担当課長 河本一満 Tel 045-671-3425

健康福祉局障害福祉課長 佐藤祐子 Tel 045-671-4130